

DVR設定手順書

CNB RDDシリーズ



2015年3月 作成
2015年6月 更新

設定の流れ

事前準備

- ・DVRにモニターを接続してください。
- 以下は、ネットワーク接続を行う場合のみ必要
- ・DVRに設定するネットワーク設定値
 - ・IPアドレス
 - ・サブネットマスク
 - ・ゲートウェイ

設定手順

I .DVR録画設定

- 1.連続録画設定
- 2.スケジュール設定

以下は、ネットワーク接続を行う場合のみ必要

II .DVRネットワーク設定

- 1.ネットワーク設定
- 2.ダイナミックDNS設定(インターネットからアクセスする場合で、固定IPアドレスを利用しない場合)
利用できるダイナミックDNS名は、**〇〇〇.autoipset.com**になります。(〇〇〇は、お客様が決めた名前)
- 3.ネットワークタイムサーバとの日時の同期設定(同期するタイムサーバを変更する場合のみ)
- 4.ライブ表示設定
- 5.ユーザ作成(接続ユーザに利用制限をかけたい場合のみ)

III.ルータの設定(インターネットなど外部のネットワークからアクセスする場合)

- 1.ポート設定

IV.HDxViewerの設定(専用ソフトを利用する場合のみ)

- 1.ソフトウェアのインストール
- 2.ソフトウェアの設定
- 3.接続確認

V.InternetExplorerからの接続確認

I. DVR録画設定

1.連続録画設定

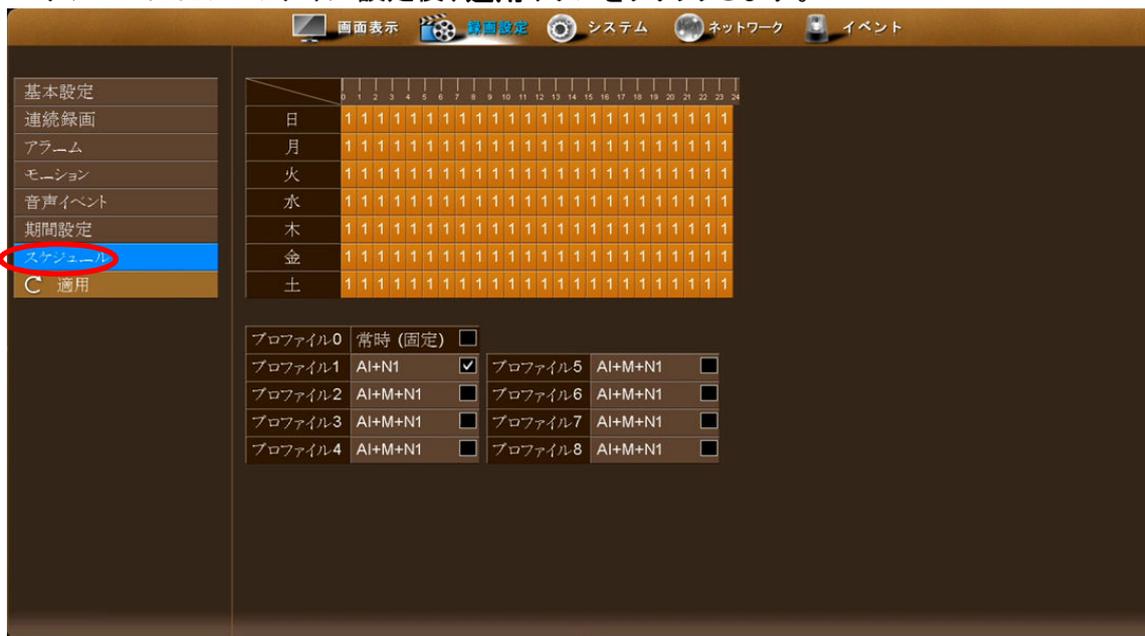
※モーションなどのイベント録画が必要な場合は、同梱の取扱説明書をご参照ください。

- ①取扱説明書に記載の録画時間表を基に録画日数、フレームレート、解像度、画質を決定します。
- ②マウスを右クリックして選択メニューを表示して、 ボタンをクリックしてください。
(この時、ログインの画面が表示されたら、ユーザー:ADMIN、パスワード:1111と入力してください。)
- ③設定メニューが表示されたら、**録画設定 - 連続録画**を選択し、**連続録画1**プロファイルの以下項目を設定し、左のメニューにある**適用**ボタンをクリックします。
 - ・解像度()
 - ・フレーム数()
 - ・音声録音の有無()



2.スケジュール設定

スケジュールを選択して、録画スケジュールの設定を行います。
スケジュールにプロファイル設定後、**適用**ボタンをクリックします。



プロファイルの編集

編集したいプロファイルを選択し、そのプロファイルに適用する録画方法の優先順位を設定します。



上記の例では、第1にアラームが設定されているため、アラーム発生時は、アラームで設定されている録画設定が適用されます。それ以外は第3に設定されている連続録画1の録画設定が適用されます。

スケジュールのプロファイルを変更

適用したいプロファイル番号を選択後、変更したい時間帯をクリックするとそのプロファイルが適用されます。



II. DVRネットワーク設定

1.IPアドレス設定

ネットワーク - IP設定を選択し、以下の設定を行い、適用ボタンをクリックします。

- ・動的IP: いいえ
- ・IP: IPアドレス
- ・ゲートウェイ: ゲートウェイアドレス
- ・サブネットマスク: サブネットマスク
- ・DNSサーバー: DNSサーバーアドレス



2.DDNS設定

ネットワーク - DDNS設定を選択し、以下の設定を行い、適用ボタンをクリックします。

- ・ドメイン: ご利用になるドメイン名(〇〇〇.autipset.comの〇〇〇の部分)
- ・ユーザー認証: autoipset.comのサイトでDVRの状況を確認する場合は、チェックを入れます。
ユーザーID: autoipset.comに登録しているIDを入力します。
パスワード: 上記IDのパスワードを入力します。



3.ネットワークタイムサーバとの日時の同期設定(タイムサーバと同期する場合のみ)

※出荷前にインターネット上のサーバと同期する設定しております。

他のNTPサーバと時間同期する場合のみ設定を行ってください。

ネットワーク - NTPを選択し、以下の設定を行い、適用ボタンをクリックします。

- ・NTP: SNTP(一般的なタイムサーバと同期する場合は、SNTPを選択します。)
- ・タイプ: ドメイン(社内等のあるサーバ等をIPアドレスで設定する場合は、IPを選択します。)
- ・タイムサーバ: (タイムサーバのアドレス)
- ・タイムゾーン: ソウル、東京



4.ライブ表示設定

ネットワークを介して遠隔閲覧する解像度を選択します。

ネットワーク - ライブ表示設定を選択し、以下の設定を行い、適用ボタンをクリックします。

解像度: D1,Max 6FPS、または、それ以下を選択

録画画質: (任意)

※960H解像度で録画している場合、解像度で録画解像度同様を選択すると、ネットワーク映像の表示が遅くなります。
このため、必ずD1,Max 6FPS以下を選択してください。



5. ユーザ作成(接続ユーザに利用制限をかけたい場合のみ)

システム - アカウントを選択し、以下の設定を行い、適用ボタンをクリックします。

レベル: 設定するアカウントを選択します

使用: を入れます。

ID: ID名を変更する変更します。

新しいパスワード: パスワードを入力します。(1~8文字の数字)

パスワード再入力: 上記と同じもの

設定: 機器の設定を許可する場合はを入れます。

PTZ: PTZ操作を許可する場合はを入れます。

再生/検索: 再生/検索を許可する場合はを入れます。

ネットワーク: ネットワークからの接続を許可する場合はを入れます。

バックアップ: バックアップ操作を許可する場合はを入れます。

カメラ非表示: **画面表示-カメラ非表示**の設定を適用する場合はを入れます。

プリセット設定: PTZのカメラプリセット設定を許可する場合はを入れます。

システム終了: システムの終了を許可する場合はを入れます。

CH1~CH4/8/16: 表示する画面にを入れます。



Ⅲ. ルータの設定

1.ポート転送設定

ルータに以下のポート転送(ポートフォワーディング)を設定

ポート番号
TCP 80
TCP 2000

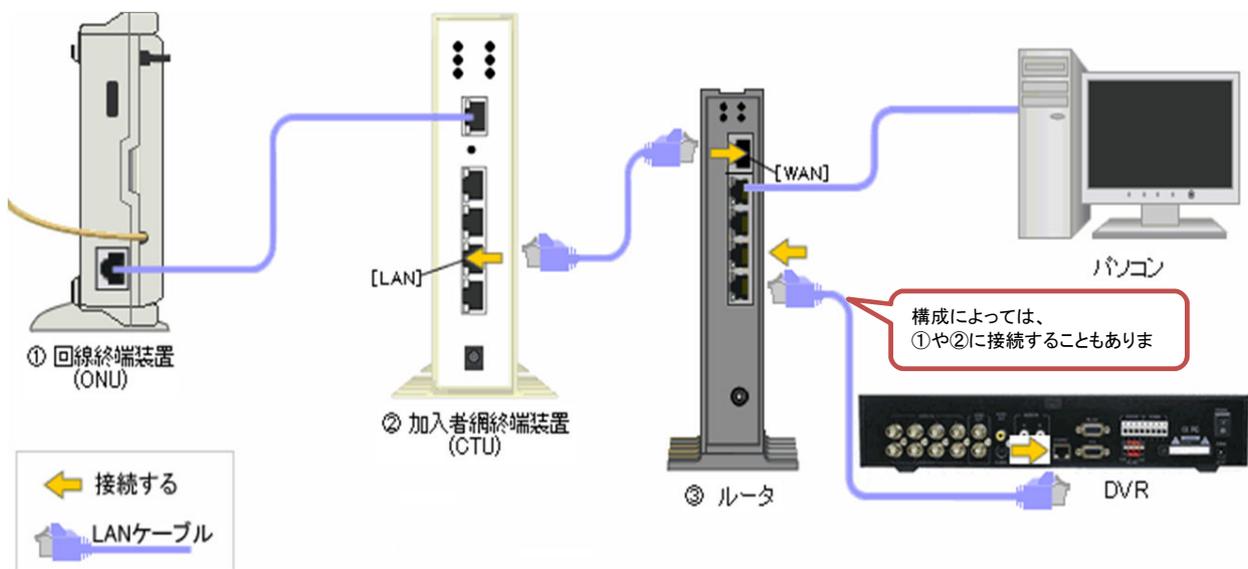
(DVRの[ネットワーク]-「アドレス」-「ポート」からポート番号を変更している場合は、変更したポートに設定します。)

具体的なルータのポート転送の設定方法については、ルータのマニュアルや以下のサイトなどを参考にしてください。

ポート開放方法: <http://www.akakagemaru.info/port/>

ポート開放ナビ: <http://27bit.com/router.html>

参考 DVRネットワーク構成図(光回線)



標準的な構成では、①回線終端装置⇒②加入者網終端装置⇒③ルータ⇒DVRの順で接続します。但し、機器によりすべての機能が一体になっているもの(PR-S300NEなどのPRシリーズ)や②加入者網終端装置と③ルータが一体になっているもの(RT-S300SEなどのRTシリーズ)があります。これらの機器は、PPPoEブリッジを「使用する」と設定する場合のみ、ルータが必要になります。(一般に一体型機器のルータ機能は、通信処理があまり速くない(スループットがでない)ため、多数のカメラをDVRに接続する場合は、ルータを設置することをお勧めします。)

IV. HDxViewer設定

RDDシリーズのDVRは、HDxViewer 3.0.1.47以降で対応しています。

1.ソフトウェアのインストール

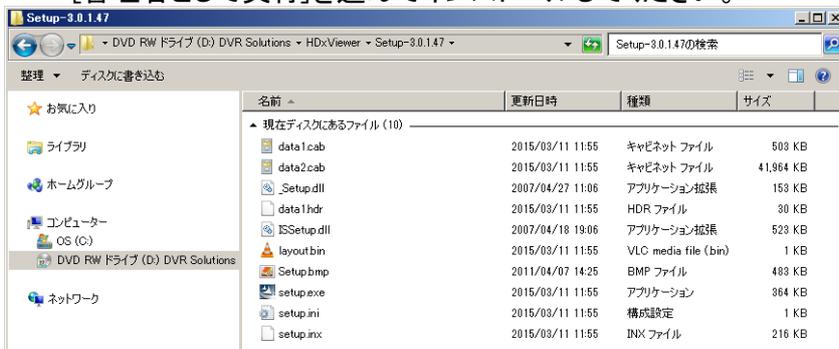
①機器に付属しているCDをPCのCDドライブに入れます。

②CDドライブのフォルダをエクスプローラで開きます。

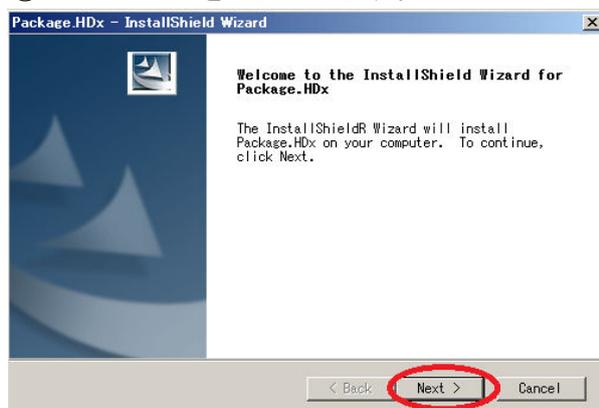


③[HDxViewer¥Setup-3.0.1.47]のフォルダ内のsetup.exe*1をクリックします。

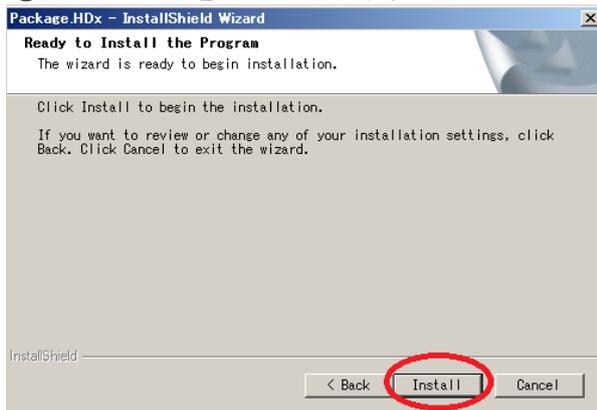
*1 Windows Vistaおよび7でインストールするときは、setup.exeを右クリックし、[管理者として実行]を選んでインストールしてください。



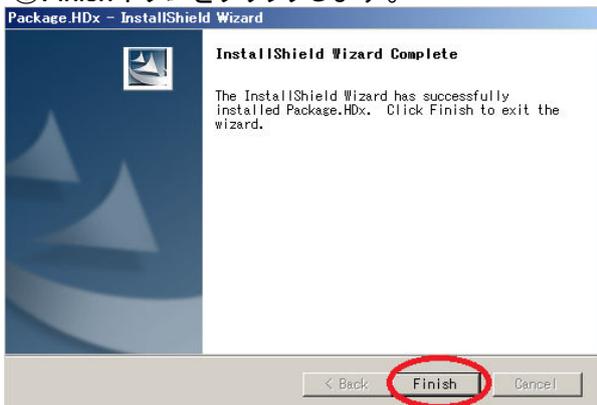
④Next > ボタンをクリックします。



⑤ Installボタンをクリックします。

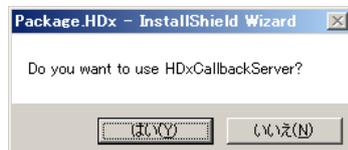


⑥ Finishボタンをクリックします。



⑦ HDxCallbackServerの利用確認のウィンドウが表示されるため、不要であれば、いいえ(N)をクリックします。

※ HDxCallbackServerは、HDxDVRのアラート等をPCで受け取るために利用するソフトです。



2.ソフトウェア設定

- ① デスクトップにある以下のアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。
(デスクトップにアイコンが無い場合は、スタートメニューより起動してください。[HDx]-[HDxViewer])



- ② サーバーリストをクリックします。



- ③ 追加ボタンをクリック。



- ④ 以下の内容を入力して、追加ボタンをクリックします。

- ・サーバー名: (任意のわかりやすい名前)
- ・接続方法: Standalone DVR
- ・Product: RDx Series
- ・サーバーアドレス: (IPアドレスまたは、DDNS名)
- ・接続ポート: 2000
- ・ユーザーID: (DVRに登録されているID(adminなど))
- ・ユーザーパスワード: (上記IDのパスワード)



3. 接続確認

- ① 追加した[サーバー名]の横のチェックボックスに✓を入れ、**接続ボタン**をクリックします。

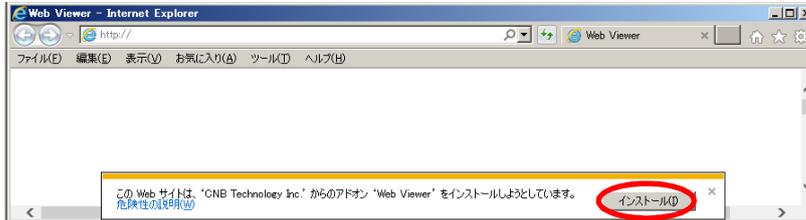


- ② カメラの映像が表示されたら設定完了です。
(DVRにカメラが接続されていないと映像は表示されません。)



V.InternetExplorerからの接続確認

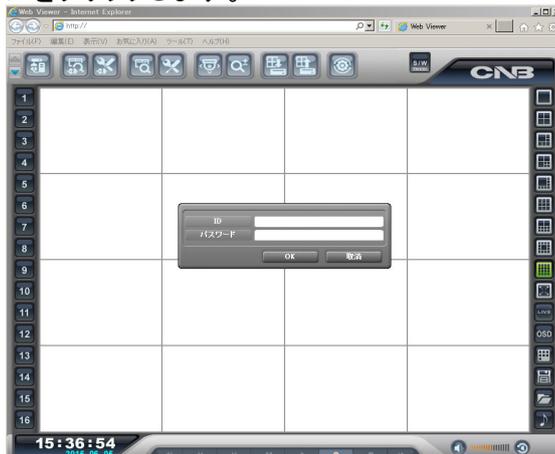
- ①InternetExplorerを起動しアドレスバーに「http://(IPアドレス)」または、「http://(DDNSホスト名).autoipset.com」と入力します。
初回はActiveXソフトのインストールが必要なため、Web Viewerをインストールしようとしています。と表示されます。表示されたら、「インストール」ボタンをクリックします。
(インストール時にシステムドライブのルートにHE4000というフォルダが作成されます。
システムドライブに書き込み権限のあるアカウントでInternet Explorerを実行してください。)



- ②セキュリティの警告が表示されたら、「インストールする」ボタンをクリックします。



- ③ログイン画面が表示されたら、ID (初期: admin)とパスワード (初期: 1111)を入力して、「OK」ボタンをクリックします。



- ④ログインに成功すると、映像が表示されます。

